

## H29 年度ボランティアスタッフの声

長期宿泊体験事業は、高校生や大学生、社会人の皆さんによるボランティアスタッフの協力を得ています。

※ボランティアスタッフは各施設で随時受け付けています。

ボランティアスタッフとの交流も、参加した子どもたちの楽しみの一つになっています。

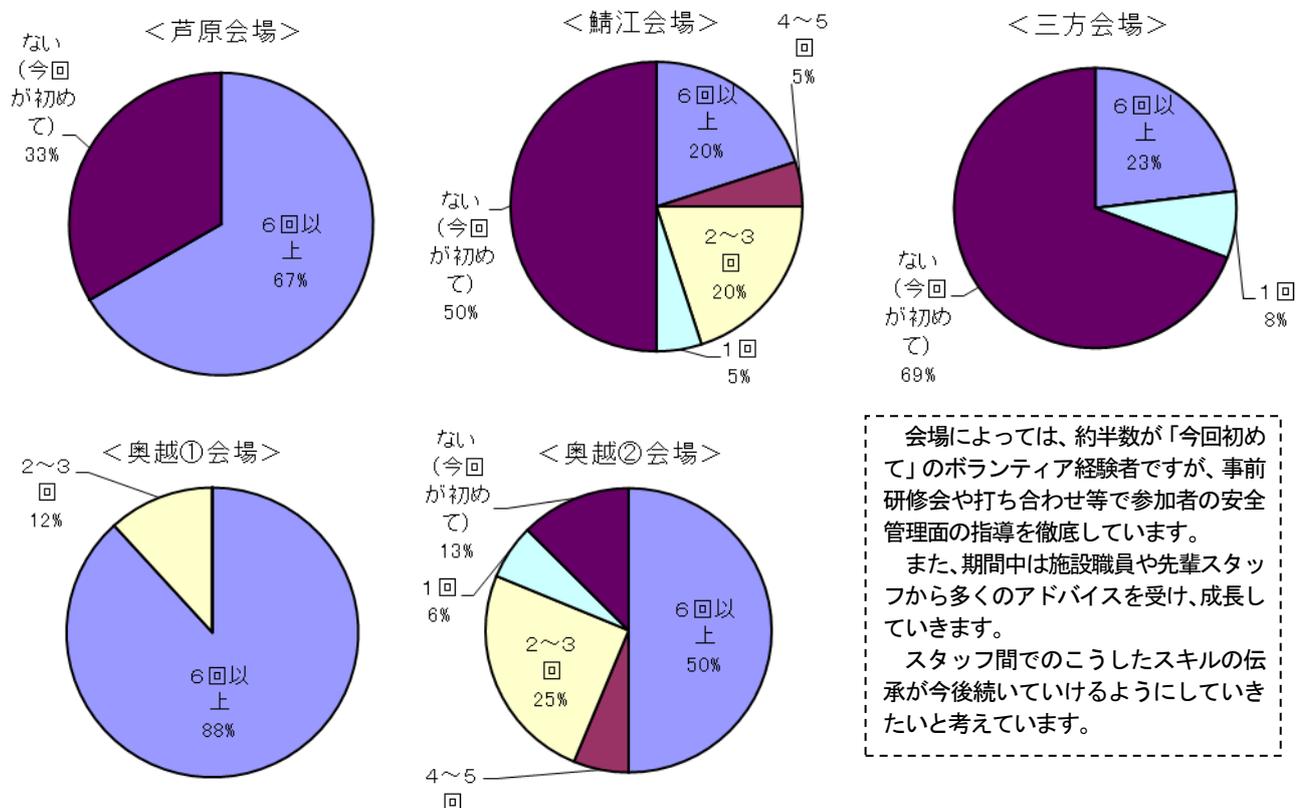
またボランティアスタッフ自身も、子どもたちとの関わりの中で大きく成長していきます。

### ○各会場のボランティアスタッフ数

	芦原会場	鯖江会場	三方会場	奥越①会場	奥越②会場	計
社会人	2	4	2	11	5	24
大学生	4	1	6	7	6	24
高校生	0	15	5	0	10	30
計	6	20	13	18	21	78

※奥越①会場は、全員ボランティアではなく、奥越で毎年募集する年間を通したキャンプカウンセラー

### ○各会場ボランティアスタッフのこれまでの経験回数



会場によっては、約半数が「今回初めて」のボランティア経験者ですが、事前研修会や打ち合わせ等で参加者の安全管理面の指導を徹底しています。  
また、期間中は施設職員や先輩スタッフから多くのアドバイスを受け、成長していきます。  
スタッフ間でのこうしたスキルの伝承が今後続いていけるようにしていきたいと考えています。

### ＜今年度ボランティアスタッフの声＞

- ここでしかできない体験ができた。来年度以降も是非参加したい。
- 子どもたち同士でのトラブルが起こった時に、同じ班の子どもたちが自らトラブルを解決しようとする姿が見られ、ひとりひとりが積極的にできる事を見つけているのが感動した。
- 子ども達は明らかに僕の考えを超えるようなことを言うので、毎日が楽しいです。ボランティアとして子ども達の笑顔を見ることは、最高の報酬だと思います。
- 参加者の成長過程（適応していく過程、我慢しつつもがんばっている過程）を目のあたりにすることに毎回新鮮に感動・感心しています。
- 自分の行動に少し自信が出てきた。自然体験が好きになった。
- 高校生ボラと一緒に活動するのは新鮮だった。他のカウンセラーからたくさん学べた。
- 純粋な子どもたちとの触れ合いで、もっと頑張ろうとも思いました。今までよりも充実した夏の思い出を作ることができました。
- 長いようであっという間の5日間、本当にたくさんの体験ができてたくさんの人たちと交流して、この事業にボランティアとして参加することができてよかった。